

こんにちは。

六月もあつという間に過ぎ、留学期間の半分が終わってしまいました。現在オーストラリアでは二週間のホリデー中です。日本でいう冬休みになるわけですが、日本の冬休みと違う点は宿題がないことと、日中は半袖で過ごせるほど暖かいことです。

クイーンズランド州ではコロナウイルスも終息に向かいつつあり、ウイルスをあまり気にせず買い物や外食、映画などを楽しめるようになりました。といっても全く影響がないわけではなく、アルコール消毒は必須で、その他には店に入れる人数が限られていたり、レストランに入るときには住所の記入を求められたりします。終息に向かっていてからと油断をせずに、国をもって対策を講じるオーストラリアの方々の姿勢は見習うべきだと感じました。私も留学生として、オーストラリアに住んでいる一人として、責任をもって感染防止に努めたいです。

六月中の大きなイベントは、ターム2の期末試験でした。今学期の試験は、前タームよりも英語力が伸びていたことに加え、自分なりに一生懸命勉強したのでかなり手応えがありました。特に数学は前回の試験では問題文の意味が理解できず解けない問題が多くあり、評価もかなり悪かったのですが、今回の試験では問題なく理解することができました。わからない単語も先生が英語で説明してくださるのを聞きながら解くことができました。前学期から一番力を入れて頑張っていた中国語の期末試験も、中国語のネイティブの子二人を除きクラスで一位の点数を取ることができ、その結果にとっても満足しています。第二言語で授業を受けている時点で、クラスメイトからは半歩遅れていると思います。しかし、これからは追いつく、ついていくという考え方ではなく同じラインでクラスメイトと競えるように頑張っていけたらと思います。

また、先日ホストファミリーとクリスマスファームへ行きました。季節が季節なので人が全然なくて、ほぼ貸し切り状態で楽しみました。本物のトナカイも一面に並ぶモミの木も圧巻でしたし、何よりTシャツとハーフパンツ姿でサーフボードを持つサンタが面白かったです。オーストラリアでクリスマスを過ごせないことが惜しいですが、季節が逆転していると行事やイベントの楽しみ方も異なってくるのだなと改めて勉強になりました。

日本から持ち込んだパソコンが壊れてしまい遅れての報告となりましたが、オーストラリアでパソコンを買うという貴重な体験ができました。お父さんから予算が指定されていたので、お店の人にどうしてもお願いをして75\$値切ることに成功しました。値切りに成功したのはよかったのですが、説明書もパソコン内の言語もすべて英語だったので設定にかなり時間がかかりました。中々できない経験だったのでと思います。

留学期間の半分が過ぎましたが、まだ挑戦できていないことや達成できていないことが沢山あり焦っている状況です。あつという間に過ぎてしまった五か月を今一度見直し、時間は有限であることを再確認しました。後悔のないよう時間を有意義に使い、楽しく過ごしていければと思います。

白鷗高校 12 期生 次世代リーダー8 期生 K・R